

児童川柳 ペンシル

第二百二十七回 お題 『夏』

選評 おかじょうき川柳社



むさし

みなさん、夏休みを元気に過ごしていますか？夏の句をたくさん作ってくれてありがとう。人間はひとりずつみんな違うので、句も違うものができると思うのですが似たような句が結構ありました。病気やケガをしないで学校にもどってね！

人位 琉叶さん、朝起きたらすぐアサガオを見に行くのかな？パッと開いたアサガオが笑っているようだと、思ったところが、みんなとちがったいいところです。

地位 優花さん、この「花ばたけ」は花火のことですよ。夜空一杯に開く花火が満開の「花ばたけ」だと思うところが素敵でした。

天位 琥珀くん、波の音から貝殻の音が聞こえるって、もしかしたら、琥珀さんだけが感じることで、世界かもしれません。それを、そのまんま書いたところがよかったです。



9月号はお休みです。
10月号のお題は『食べる』です。
お楽しみに。

佳作

夏休みあつというまに過ぎてゆく
かき氷かきこみ頭がいたくなる

夏くるとまふゆのじきにもどりたい

僕は夏休みの宿題はすきじゃない

夏休み家族旅行へレッツゴー

青森中ラセラセラとひびいてる

夏が来た心のじゅんぴができてない

たなばただねがいをかなえておねがいよ

夏の昼犬もひかげにあるいてく

五客

せんぶうき「あー」と言つてあそぶ夏

かきごおりきようはなにをえらぼうか

ふわふわなわたあめみたいでかいくも

かとりせんこうはなつのにおいがする

なつのおとねぶたばやしがきこえるぞ

たんじょうびのあいすけいきすぐとける

人位

あさおきてあさがお見たらわらつてた

地位

夏の夜夜空にうかぶ花ばたけ

天位

うみのザブン かいがらのおと きこえるね

1年 今 琥珀 さん



広報 よもぎた 2026 Aug No.640

令和8年8月発行 編集発行 蓬田村総務課 企画財政班 TEL 0174-27-2111 FAX 0174-27-3255
〒030-1212 青森県東津軽郡蓬田村大字阿弥陀川字汐子126-1 蓬田村ホームページ <https://www.vill.yomogita.jp>

蓬田

広報

Yomogita
village

目次

- モルツクで広がる交流の輪・・・1
- 村の出来事・・・・・・・・・・2
- 総合カレシダー・・・・・・・・5
- こんにちは！保健師です・・・7
- お知らせ・・・・・・・・・・8
- 児童川柳・・・・・・・・・・11

※この他にも取り揃えています。▶問い合わせ 教育課 ☎31-3111

話題の本、読みませんか？ ふるさと総合センターの新刊図書を紹介します。



- ファイア・ドーム(上・下) 辻村深月 著
- タイム・アフター・タイム 吉田修一 著
- 「振り仮名」があれば、学力は上がるのか 松本大 著
- 疲れ切った人のための勉強法 堀田秀吾 著
- 家がもっと好きになる模様替えアイデア帖 トム子 著
- まだまだある！学校図書館の司書が選ぶ小中高生におすすめの本 250 東京・学校図書館スタンプラリー実行委員会 著

白熱したモルツク！優勝目指して！

7月4日(土)、蓬田村総合グラウンドで青森県での開催は49年ぶりとなる第80回国民スポーツ大会デモンストラティブショウ「モルツク」が開催されました。好天に恵まれた当日は、青森県内から総勢16チームが参加し、熱い戦いを繰り広げていました。

6 / 12 人権について学ぶ

中学生が国立療養所松丘保養園を見学

蓬田中学校の全校生徒が、国立療養所松丘保養園を見学しました。人権啓発活動地方委託事業の一環として行われたもので、生徒たちは施設内を見学したほか、入所者自治会会長の佐藤勝さんから自身の体験をもとにハンセン病についての講話を聴きました。生徒たちは真剣な表情で耳を傾け、人権の大切さや、お互いを尊重することの重要性について理解を深めていました。



▲自身の体験をもとに講話する佐藤勝さん

6 / 16 真っ赤な実りを願って

蓬田小学校3年生がトマト苗植えを体験

蓬田小学校3年生が、トマト農家・津島鉄平さんの指導のもと、トマトの苗植えを体験しました。児童たちは、マルチシートへの穴あけから苗植え、水やりなどの作業に挑戦。暑いビニールハウスの中、元気いっぱいに取り組みました。体験後の質問タイムでは「トマトをおいしく育てるコツは？」など積極的に質問し、収穫を楽しみにしながらトマト産業への理解を深めていました。



▲暑い中トマトの苗を丁寧に植えていました

6 / 21 防災への決意新たに

令和8年度蓬田村消防団定期観閲式

令和8年度蓬田村消防団定期観閲式は雨天のためトレーニングセンターで式典のみ行われました。永年の消防団活動に尽力された団員の功績をたたえ、表彰状や感謝状が贈られました。越田正一団長は「自分たちの村は自分たちが守っていくという誇りと、自主防災の意識をもって住民から頼られる団員になってほしい」と訓示し、団員の士気を高めました。



▲受章者を代表して謝辞を述べる第三分団長の川内直樹さん

6 / 25 有事に備え連携確認

ツキノワグマの緊急銃猟を想定した訓練

蓬田村、今別町、外ヶ浜町、外ヶ浜警察署による、ツキノワグマの緊急銃猟を想定した合同訓練が今別町で行われました。机上訓練では、関係機関との連絡調整や緊急銃猟実施までの手順を共有し、実地訓練では今別町さざなみ公園にクマが立てこもった想定で情報伝達や猟友会による駆除までの対応を確認しました。万が一の事態に備え、関係機関との連携体制を強化し、迅速な対応に努めていきます。



▲今別町のさざなみ公園敷地内で実地訓練が行われました



モルックで広がる交流の輪

青の煌めきあおもり国スポ
デモンストレーションスポーツ

「モルック」開催

7月4日（土）、蓬田村総合運動場で青の煌めきあおもり国スポ デモンストレーションスポーツ（以下、デモスポ）「モルック」が開催されました。デモスポは、子どもから高齢者まで幅広い世代が気軽に参加できる競技です。

大会には県内各地から16チームが参加し、村内からは「瀬辺地女子会」（木戸イツ子さん、木戸てつ子さん、飯田あや子さん）と「はまなすA」（木村保親さん、武井悦子さん、青木百合子さん）の2チームが出場しました。



▲一投の行方を真剣な表情で見守る選手たち

予選リーグの後、順位ごとにグランドトーナメント（上位）とフレンドリートーナメント（下位）で熱戦が繰り広げられ、「瀬辺地女子会」はグランドトーナメントへ進出。惜しくも初戦敗退となりましたが、最後まで粘り強くプレーしました。

会場には笑顔と歓声があふれ、競技を通じて参加者同士の交流が深まる一日となりました。

蓬田村らしい温かな雰囲気の中で、国スポデモスポの魅力をもっと多くの人が体感してほしい。



▲スコアを確認しながらときおり言葉を交わしていました

モルックとは？

木の棒（モルック）を投げて、数字の書かれた木製ピン（スキttl）を倒し、ちょうど50点を目指して得点を競うフィンランド発祥のスポーツです。ルールはシンプルですが戦略性もあり、子どもから大人まで気軽に楽しめます♪



▲倒れたスキttlの立て直しなどサポートしてくれました

7/10 特産トマト出荷へ向けて 令和8年度トマト出荷目揃会

トマトの本格出荷を前に、生産者や市場関係者が品質や規格を確認する「トマト出荷目揃会」がトマト選果施設（阿弥陀川）で開かれました。全国の生育状況や販売状況、村での出荷方法などについて説明を受けた後、実際のトマトを見ながら規格や品質を確認し、円滑な出荷に向けて認識を共有しました。



▲トマトを前に、品質や規格を確認する生産者と市場関係者

6/26 ドローンでクマ対策 ドローンの操縦訓練を実施

村営牧場で、赤外線カメラ搭載ドローンを活用した操縦訓練が行われました。講師を務めた株式会社青森E C Oエナジーの石橋さん指導のもと、参加者はドローンの操縦や目視外飛行時の安全管理、緊急時の対応などを学びました。当日は、ドローン操縦免許を持つ農家や漁師、猟友会員も参加し、クマの捜索や住民の安全確保に向けた実践的な訓練が行われました。



▲ドローンを飛ばす蓬田村猟友会の吉田修さん

夏の熱戦を応援しよう！よもぎたモルックフェスタ 2026

子どもから大人まで楽しめるモルック大会を開催します。キッチンカー出店や村の特産品も販売します。初めて見る方もぜひお気軽に会場へお越しください。

- 開催日：令和8年8月8日（土）
- 場 所：蓬田村農業者トレーニングセンター
- 時 間：午前9時30分～午後4時

▶問い合わせ 役場 産業振興課 ☎ 27-2115



6/30 きれいな海を守ろう 玉松台場・海水浴場清掃奉仕活動

夏の観光シーズンを前に、玉松海水浴場と玉松台場周辺の清掃奉仕活動が行われました。小・中学生、高齢者教室参加者、日赤奉仕団、婦人会、徳誠園の皆さんなど約200名が参加し、草取りやゴミ拾いなどに汗を流しました。約2時間にわたる作業で、各所とも見違えるほどきれいになりました。



▲ゴミ袋を片手に海水浴場に流れついたゴミを拾いました

7/4 むつ湾を知り守る 海の生きものの観察とむつ湾の風を知る体験会

小学生高学年と中学生、その保護者ら約20人が参加し、「海の生きものの観察とむつ湾の風を知る体験会」が海の情報館で開催されました。海の生きものや風の力について学び、風車づくりにも挑戦。その後、玉松海水浴場で生きものの観察や清掃活動を行い、自然とふれあいながら、むつ湾の豊かな環境を次世代へつないでいくことの大切さを学びました。



▲手作りの風車を手に、体験会に参加した皆さん

7/7 力を合わせて収穫！ 蓬田小学校4年生がたまねぎ収穫を体験

蓬田小学校4年生が、瀬辺地地区でたまねぎの収穫体験を行いました。児童たちは機械による収穫作業を見学した後、農家の川崎憲二さんからたまねぎについて学び、収穫にも挑戦しました。最初は苦戦する様子も見られましたが、次第にコツをつかみ、笑顔でたくさんのたまねぎを収穫していました。



▲一つひとつ丁寧にたまねぎを収穫しました

蓬田村地域共通商品券の利用可能店舗が追加されました！

新たに次の2店舗が加わりました。ぜひご利用ください。

- 小松工務店 ☎ 017-718-1665
 - 薬王堂 青森蓬田店 ☎ 31-0390
- ※薬王堂 青森蓬田店は8月21日から利用できます。



坂本亮さん（中沢地区）が蓬田村監査委員に再任されました

蓬田村監査委員である坂本亮さんが再任されました。6月15日（月）、役場で選任書交付式が行われ、八戸村長から選任書が交付されました。任期は令和12年6月12日までの4年間です。



8月は食品衛生月間

夏期は、例年、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌、黄色ブドウ球菌といった細菌による食中毒が多く発生します。飲食店だけでなく、ご家庭でも食中毒に気を付けることが大切です。

次の対策を行って食中毒が発生しないようにしましょう。

◆食中毒を予防するための具体的な対策◆

①菌をつけない（清潔）

材料を洗浄し、手指や調理器具等を洗浄・消毒しましょう。

②菌をふやさない（迅速）

食品の温度管理に気をつけて保存し、調理後はできるだけ早くに食べましょう。

③菌をやっつける（加熱）

肉、魚など加熱が必要な食品は、中心部まで十分加熱してから食べましょう。

イベント等は中止・延期となる可能性があります。

日	月	火	水
2 ◆第 29 回玉松海まつり 2026 	3	4 ◆玉松友の会 ふ	5 ◆もの忘れ・認知症相談会 役 13:00 ～ 15:00
	北 燃えるごみ（40cm 未満）	北 缶・ペットボトル・ビン 南 燃えるごみ（40cm 未満）	
9 ◆第 23 回玉松ビーチバレー ボール大会 海	10	11 ○山の日	12
	北 燃えるごみ（40cm 未満）	北 燃えないごみ 南 燃えるごみ（40cm 未満）	
16	17	18 ◆玉松友の会（理学療法士）ふ ◆蓬田村塾 ふ （～8月19日まで）	19 ◆生活習慣病予防教室 ふ （よもフィットネス教室） 
	北 燃えるごみ（40cm 未満）	北 缶・ペットボトル・ビン 南 燃えるごみ（40cm 未満）	
23	24	25 ◆住民健診結果説明会 ふ （～8月27日まで）	26
	北 燃えるごみ（40cm 未満）	北 燃えないごみ 南 燃えるごみ（40cm 未満）	北 南 特殊なごみ （電球・蛍光灯・乾電池など）
30	31		
	北 燃えるごみ（40cm 未満）		

○行事開催場所
ふ … ふるさと総合センター
役 … 蓬田村役場
ト … トレーニングセンター
診 … 蓬田診療所
よ … よもぎ温泉
海 … 玉松海水浴場

○ごみ収集日
北 … 蓬田・宮本・郷沢・瀬辺地・広瀬・高根
南 … 中沢・長科・阿弥陀川・ぐっと町会
※ごみは収集日当日の朝 6:30 までに出してください。 ※粗大ごみは収集場所に出さないでください。
▶問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27-2113（内線 132）

○エミリーの英会話教室 Let's enjoy English ♪
8月はお休みです！
次回の開催は、9月を 予定しています。
▶問い合わせ 教育課 ☎ 31-3111


木	金	土
		1
6 ◆いきいきなどわどサロン ふ ◆子育てサークル ふ ◆子育て相談 ふ	7	8 ◆よもぎたモルックフェスタ 2026 ト 
北 燃えるごみ（60cm 未満） 南 缶・ペットボトル・ビン	南 燃えるごみ（40cm 未満）	
13	14 和7年度蓬田村はたちを祝う会 ◆蓬田村はたちを祝う会 ふ 	15
北 燃えるごみ（40cm 未満） 南 燃えないごみ	南 燃えるごみ（60cm 未満）	
20 ◆いきいきなどわどサロン ふ ◆子育てサークル ふ ◆こころのサロン ふ	21	22
北 燃えるごみ（40cm 未満） 南 缶・ペットボトル・ビン	南 燃えるごみ（40cm 未満）	北 南 古紙類
27 ◆子育てサークル ふ ◆はかり定期検査 役	28	29
北 燃えるごみ（40cm 未満） 南 燃えないごみ	南 燃えるごみ（40cm 未満）	

○玉松友の会（毎週火曜日） ※第 3 火曜日は理学療法士が来ます。 障害者手帳がある方や病気や治療による 後遺症があり、リハビリや体力づくりの機 会が欲しい方等が対象となります。
▶問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27-2113（内線 136）

○いきいきなどわどサロン （毎週木曜日 8:45～13:40） 65 歳以上のシニア世代を中心にどなた でも利用できます。各自で会場へお越し ください。詳細はお問い合わせください。	8/6	保健師による講話 ～生活習慣病予防について～
	8/13	お休みです
	8/20	理学療法士による講和・実技 ～理想の歩き方～
	8/27	お休みです

総合カレンダー

2026

8月

戸籍の窓口

【6月受付分】（敬称略）

■お誕生おめでとうございます

森 美遥 康博
女の子（真由美（阿弥陀川）

■ご冥福をお祈りします

北川 冷子 90 歳（瀬 辺 地）
泉谷 一博 82 歳（長 科）
村上 政雄 75 歳（瀬 辺 地）
小松 世 91 歳（蓬 田）

■蓬田村の人口（6月30日現在）

区分	人口	前月比
総人口	2,312	－ 2
男	1,117	－ 1
女	1,195	－ 1
世帯数	1,089	－ 1

国民健康保険被保険者の皆さまへ



■リフィル処方箋を知っていますか？

「リフィル処方箋」は、症状が安定している患者で一定の要件を満たした場合に、医師が定めた期間内に最大3回まで繰り返し使用可能な処方箋です。通常の処方箋では、医師が決めた日数分の薬を1回だけ受け取れますが、リフィル処方箋では、診察を1回受けて1通の処方箋を発行してもらうだけで、一定の間隔で最大3回まで繰り返し薬を受け取ることができます。メリットとしては、リフィル処方箋の使用によって受診の回数や通院時間、診察の待ち時間を減らすことができ、診察費用等の負担の軽減にもつながる点です。

■リフィル処方箋による薬の受取方法

同じ処方箋を最大3回利用できます。1回目の有効期間は、通常の処方箋と同様4日以内です。2回目以降は、診察なしで薬局から薬を受け取ることができ、薬の受け取り期間は、「調剤予定日（投薬期間を経過する日）の前後7日間」となっています。それぞれ別の薬局での受取りも可能ですが、継続的に服薬状況を管理するためにも、可能な限り同じ薬局をご利用ください。

▶問い合わせ

役場 住民課 ☎ 27-2112（内線 121）

後期高齢者医療被保険者の皆さまへ



1 高額療養費制度の見直し

令和8年8月から、公的医療保険制度の持続可能性を確保するために高額療養費制度が見直されます。主な見直し内容は、月額上限の変更及び年間上限額の新設となります。このうち、後期高齢者医療制度に関連する適用区分の上限額は下表のとおりです。

適用区分	入院＋外来【月額上限】 （世帯ごと） ＜多数回該当＞	入院＋外来【年間上限】 （世帯ごと）	外来 （個人ごと）
現役並みⅢ	270,300 円＋1 % ＜ 140,100 円＞	1,680,000 円	—
現役並みⅡ	179,100 円＋1 % ＜ 93,000 円＞	1,110,000 円	—
現役並みⅠ	85,800 円＋1 % ＜ 44,400 円＞	530,000 円	—
一般Ⅰ・Ⅱ	61,500 円 ＜ 44,400 円（※1）＞	530,000 円（※2）	月額上限 22,000 円 （年間上限 21.6 万円）
住民税 非課税世帯Ⅱ	25,700 円 ＜ 24,600 円＞	290,000 円	月額上限 11,000 円 （年間上限 9.6 万円）
住民税 非課税世帯Ⅰ	15,700 円	180,000 円	月額上限 8,000 円

- ※1 年収約200万円未満である方は、令和9年8月以降、多数回該当の金額が引き下がります（44,400円→34,500円）。
- ※2 年収約200万円未満であることが確認できた方は、年間上限41万円を適用し、令和9年8月以降に償還払いとなります。

2 「お薬代負担軽減のご案内」の送付について

ジェネリック医薬品に切り替えるとお薬代が安くなる可能性がある方へ、「お薬代負担軽減のご案内」を8月末に送付し、どのくらい安くなるのかをお知らせします。ジェネリック医薬品の利用を希望する方は、医師や薬剤師にご相談ください。

▶問い合わせ

役場 住民課 ☎ 27-2112（内線 121）
青森県後期高齢者医療広域連合 ☎ 017-721-3821
厚生労働省コールセンター ☎ 0120-617-111

日頃から災害への備えを心掛けましょう！



○日頃の備えがあなたと大切な家族を守ります！

日本は地震だけでなく、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、津波などの自然災害が多い国です。災害への備えは、特別なことではありません。日頃からの備えがあれば、あなたと大切な家族を守ることができます。万一、災害が発生したときには、周囲の人たちと協力することが大切となってきます。日頃のあいさつや、やりとりのなかで、いざというときに助け合える関係をつくっておきましょう。

○日頃からできる備え

- ・避難場所と集合場所を確認しておく
- ・家族の安否確認方法を決めておく
- ・防災情報を日常的にチェックする
- ・警戒レベルや避難行動の目安を理解しておく
- ・ハザードマップを確認しておく
- ・防災訓練に参加して身体で覚える
- ・近所付き合いをする
- ・家具の転倒防止対策をしておく
- ・非常時に必要なものは日頃から備蓄しておく
- ・重要書類（運転免許証、マイナンバーカード、保険証、銀行口座情報など）をリスト化しておく



※青森県防災ハンドブック「あおりおまもり手帳」より引用

○こどもの防災の備え

「1. 家庭内での安全確保」「2. こども専用の避難リュック」「3. 日頃からの心構えとルール決め」の3つが基本です。年齢や成長に合わせて、命を守るグッズや安心できるアイテムを準備しておきましょう。

○「蓬田村避難行動要支援者名簿登録制度」のご案内

村では、災害時や災害が発生する恐れがある場合に、在宅の高齢者や障害をお持ちで特に支援を必要とする方に対し、避難等の手助けが素早く・安心して行われる体制づくりを進めています。村へ登録申請を行っていただいた方の情報を村の関係部署、消防署、民生委員・児童委員等関係機関に提供し、災害時の安否確認や避難誘導などを協力して行います。登録申請は随時受付しています。制度についてのお問合せは、役場健康福祉課（☎ 27-2113）又は蓬田村社会福祉協議会（☎ 27-2828）までお問合せください。

○防災情報

災害への備えに役立つ情報は右記
二次元コードよりご確認ください。



蓬田村 HP
防災ハザードマップ



あかちゃんとママを守る
防災ノート

～フェイスタオルで健康づくり～

生活習慣病予防教室として、フェイスタオルを使ったけんこう運動教室が7月10日（金）に役場村民ホールで開催されました。健康運動指導士の小泉洋先生の指導のもと、参加者は楽しく体を動かし、健康づくりに取り組みました。

次回は8月19日にピラティス・ボクシングでエクササイズ、9月4日にヨガを開催します。お気軽にご参加ください。



お知らせ

わくわくデジ★
ともあそべる展
2026

「わくわくデジ★ともあそべる展2026」は、こどもから大人まで楽しめる体験型イベント。スマホ解体チャレンジやYouTube 体験を初開催。最新のデジタル技術を体験してみませんか？一部事前申込が必要なブースもあります。詳しくは左記二次元コードからご確認ください。



■日時 令和8年9月5日（土）午前10時～午後5時、9月6日（日）午前10時～午後3時
■場所 青森公立大学2階交流ホール【メイン会場】、3階311講義室
▼問い合わせ 青森県総合事業部 DX推進課
☎017・734・9418

実施団体募集

宮下知事が出向いて県民の皆さまの声をお聴きする、県民対話集会「#あおばな」の実施団体を募集します。

■対象 県内所在の10名程度の参加者が見込まれる団体等
■募集期間 令和8年8月17日（月）～8月31日（月）
■実施期間 令和8年10月13日（火）～12月20日（日）
■応募方法 専用応募フォームから申込



▼問い合わせ 青森県総務部 広報広聴課
☎017・734・9138

個人事業税の
納付について

個人事業税は、一定の事業を行う個人の方に対し、前年の所得をもとに課税される県の税金です。県税事務所から送付される納税通知書により、原則として8

児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届

制度について

●児童扶養手当制度の対象者

父母の離婚などによって父又は母と生計を同じくしていない18歳未満の児童を養育している母子・父子家庭など。

【支給額】

児童一人の場合（令和8年4月から）
受給者の所得に応じて月額 48,050 円～ 11,340 円（第2子以降には手当が加算されます）

●特別児童扶養手当制度の対象者

20歳未満で精神又は身体に障がい有する児童を家庭で監護、養育している父母又は養育者

【支給額】

◎1級 月額 58,450 円

◎2級 月額 38,930 円（令和8年4月から）

※受給者及び扶養義務者の所得による所得制限などもあります。詳しくはお問い合わせください。

▶問い合わせ

役場 健康福祉課 ☎27-2113（内線 131・134）

「こどもの人権相談」強化週間

青森地方法務局及び青森県人権擁護委員連合会では、下記の強化週間中、平日の電話相談時間を延長し、土・日曜日にも電話相談を行います。また、強化期間中、「LINE じんけん相談」も、受付期間を延長して対応します。相談は無料で、秘密は守ります。ひとりで悩まず、相談してください。

■期間

- ①平日 8月28日（金）・8月31日（月）～9月3日（木） 午前8時30分～午後7時
②土日 8月29日（土）～30日（日） 午前10時～午後5時

■電話番号

こどもの人権 110 番 ☎0120-007-110
（通常は、土曜、日曜及び祝日を除く平日の午前8時30分から午後5時15分まで相談受付）



LINE じんけん相談
はこちらから

～ 放送大学入学生募集のお知らせ ～

- 放送大学では、2026年度10月入学生を募集中
- 「大学を卒業したい」「働きながらスキルアップしたい」「学びを楽しみたい」「空いた時間を有効に使いたい」といった方々におすすめ
- 入学試験はなく、「学びたい」という気持ちがあれば誰でも入学可能
- 受講から単位認定試験までオンラインで対応

○出願期間は9月9日（水）まで
資料の無料送付をご希望の方は、下記のいずれかまでお気軽にご連絡ください。

▶問い合わせ・資料請求

放送大学青森学習センター ☎0172-38-0500

八戸サテライトスペース ☎0178-70-1663

放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp>

あおもり若者サポートステーション

一定期間仕事に就けず悩んでいる方、なかなか一歩を踏み出せない方をサポートします。専門スタッフが個別に相談をお受けし、就職に向け支援致します。
○自分にできる仕事が見つからない
○働いていない期間が長くなってしまう
○応募する前に準備を整えたい

1つでもあてはまる方は、お気軽にご連絡下さい。
■対象者 15歳から49歳までの方 ※予約制で無料
▼問い合わせ あおもり若者サポートステーション（青森市安方1丁目1番40号 青森県観光物産館アスパム3階）
☎017・775・5301

※利用時間 午前8時30分から午後5時15分まで



8月は「電気使用安全月間」

夏は肌の露出が多くなり汗もかくことから、電気が流れやすくなります。また、暑さにより注意力が散漫になりがちのため、感電事故が多くなる傾向にあります。

そこで、経済産業省では、毎年8月を「電気使用安全月間」と定め、関係団体の協力のもとに電気に関する安全運動を展開し、広く電気事故防止を呼びかけています。電気安全に心がけましょう。

東北電気保安協会

ハンセン病患者のご家族へ 厚生労働省
～対象となる方々に「補償金」を支給します。秘密は守られます。～
○秘密は守られますので、まずは、お電話でご相談ください。
○この補償金は、法に基づき、ハンセン病患者者家族の被った精神的苦痛を慰謝するためのものです。
○補償金額：180万円または130万円 ※一部同居等の要件あり
厚生労働省 補償金相談窓口 **電話番号 03-3595-2262**
受付時間 10：00～16：00（月曜日から金曜日、土日祝日、年末年始を除く。）
請求期間は、令和11年（2029年）11月21日まで
ハンセン病問題を正しく理解し、偏見や差別のない社会の実現を目指しましょう。
ハンセン病 厚労省 検索